

# なぜ小さなベツレヘム？

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1958年12月28日

1 今朝、プラットホームに私のオーバーコートを着るのはちょっとおかしいように見えるかもしれませんが、私はこの教会が私にくれたかわいいオーバーコートを見せてとても幸せでした。先日、ネヴィル兄弟がここにいるのを見て、その素敵なスーツを着ていて、それが彼にとってもよく合っていると思いました。まあ、私は……とても素敵に見え、会衆がそれについて話していると思いました。プラットホームにオーバーコートを着るだけです。」

ご存知のように、私たちは決して成長しないと信じています。私たちはいつも....そして私は成長したくありません。それはどうですか、ルター兄弟？ 決して成長したくはありません。私たちは常に子供であり続けたいのです。

[ネビル兄弟は言います、「ブランナム兄弟、私はあなたがこれらのより高い階級の牧師のような服装をしていると思いました。目の隅をちらっと見ただけで、ローブを着てくれるのではないかと思います。】

その素敵なオーバーコートを感謝します。

2 まあ、私はかなりすごく必要としているのです、そしてそれは私が今まで持っていた中で最高のものです。そして、私は確かにそれを感謝しています。そしてロイ・ロバーソン兄弟(彼が今朝ここにいるかどうかはわかりません)、彼はそれを選ぶことと関係がありました。そして、それは本当に素晴らしい選択でした、そして私たちはそれを持っていることを非常に嬉しく思います。

そして今朝、私たちは生きている神の家に戻り、神の貴重な言葉の周りでこれらの素晴らしい交わりの時間を楽しむことができるともうれしく思います。

3 そして、もうすぐです。もし主の御心ならば、私は海外に行かなければなりません。そして、来月海外に向けて出発するビジネスマンの声でご覧になったと思います。そして、私たちは人々のすべての祈りを求め、私たちが留守の間、彼らが私たちのために祈るようにします。海外での方が時間がかかるので、海外での会議の方が良いようです。アメリカでは....

私はメルシエ兄弟に私が聞いたことを話していました...彼は最初に私にレコードプレーヤーをくれました、そしてそれには私の説教のいくつかの記録がありました。その時、誰かが私に耳を傾けるなら、それは私がもう少し良くなるかもしれないと思ったので、彼らへの神の恵みでなければならぬことを知っていました。

彼もそれを録音しています。あなたはその部分を切り取ることができます、見てください。または、彼は親指を押し下げています。私はそれがそれを断ち切っていると思います。

4 しかし、私はあなたに言います、私はとても驚きました。私がこれまでに聞いた中で最も貧しい説教は、記録上、私自身のものでした。とても緊張し、夕食も食べられませんでした。私は病気になる、テーブルから離れ、その夜は眠れませんでした。

そして昨日ウッド兄弟と一緒にケンタッキーに行きました。戻ってきて、私は言いました。「ウッド兄弟、どうやって人に来て私が話すのを聞いてもらうのかわかりません。それはとても貧弱で、自分自身を繰り返すようなもので、文法が欠けていて、句読点がありません。何もありません。」私はただ....わかりません。私は、「それが神でなければならぬことを知ることは、ある意味で私を励ましました。さもなければ、誰も来ないでしょう」と言いました。その通りなのです。

5 それで私はコリンズ兄弟と話していました。彼は建物の中にいると思います。それで私は彼に言いました...彼はやって来て、それについて彼に話していました。私は「コリンズ兄弟、正直に言って.....」と言いました。「私は説教者として30歳にかなり近いので、説教が何であるかを確かに知っているべきです。」私は「それは私が今まで聞いた中で最も貧しい」と言いました。

そして彼はメソジスト派の牧師であり、彼の兄弟はメソジストの宗派のかなりの人です。そして彼は「まあ」と言いました、「ブランナム兄弟、私はあなたに言います」と言いました、「句読点とあなたの文章は正しく終わらないかもしれませんが、そしてそのようなこと」と言いました、「あなたは今まで考えたことがありますか？ ペンテコステの日に説教したあの男、自分の名前すら署名できなかった、彼の名前はペテロだったのですか？」「私はそれがちょうどよく句読されていなかったと思います」と言いました。

6 しかし、ご存知のように、人がそれに目を向ける理由は次のとおりです。あなたはこれらのラジオ放送を聞いて、それはすべて書き出されているのです。そして、彼らはそれを読んでいたので、それを書き出して句読点を付けることができます。

私はチャールズ・フラーと一緒に立ち、トラフの後ろで彼のプラットホームについて説教しました。そして、彼が言ったすべてのことを、彼はそれをすぐに読み、1番、2番、3番、4番のように、すべてがうまくいくまで、そしてそれを計時しました。そして、それはすべて打ち切り、ラジオ打ち切り、そしてすべてでした。

そして、ビリー・グラハムと一緒に、私は彼などを見て、彼らがそこに立ってそれを話し、彼らがそれを読むことができるのと同じくらい速くそれを読むだけで、それはすべて準備ができていたので、あなたは句読点を得るでしょう。

7 しかし、私とのトラブルで、私はそれを読むことさえできませんでした。書いたら読めなかったと思います。ですから、彼が私たちのために何ができるかを見るのは驚くべき恵みですね。しかし、私は今から始めて、この古い年の終わりに、新しい年を始めることに感謝しています。

私はプレイヤーラインを聞いていましたが、それを聞くのもプレイヤーラインに満足していませんでした。そのようなメッセージを聞いたのは初めてで、確かに驚きました。プレイヤーラインが正しく実行されていません。いいえ、それは実現するだろうと思います。しばらくすると、誰もが信じる前に彼らについてのすべてを知らなければならぬようになるでしょう。そして、年の初めから、私はそれを変えたいと思います。そして、神が私に「この人はラインから外れている」または「何かがおかしい」と言われるところならどこでも、祈りのラインを始めたいと思います。私は彼と一緒に立ち止まります。あなたはそのように十分に通り抜けられないので、それらの残りを続けさせてください、見てください。人々は彼らがどこにいるのか、彼らが誰であるのか、そして彼らが何をしたのかを知っています。しかし、彼らは神と正しく並んでいない何かを見つけました。それはその人に立ち止まる時です、「これはそれです」と言ってください。ですから、レオ兄弟、私はそれらを聞いたので、おそらく何らかの変更が行われると思います。そして神が来年私たちを助けてくれると信じています。

8 さて、今夜彼らはここタバナクルで礼拝を受けたと思います。そして、私は今夜、ラデル兄弟と一緒に、62日にここに来ることになっています。彼らがここで時計サービスを受けることを理解しています。そして、ラデル兄弟は私にその時計サービスを求めていましたが、私はいつも大晦日にタバナクルに行こうとしていたので、多分私はその夜タバナクルに戻るだろうと思っていました、そして私はここに戻って来たかったのでこの兄弟たち。ですから、私は少し妥協しました。今夜、ラデル兄弟と一緒に、教会に改築された古い62クラブで62日に出かけます。そして、水曜日の夜はこの時計サービスに戻ります。そして木曜日にシカゴに向けて出発し、フィラデルフィア、そして海外へと向かいます。

9 そして今朝、私たちはインタビューを受け、礼拝が続いているので、あなたを長く保ちたくありません。

そして、ここでの最後の祈りの礼拝以来、ああ、私は最後の祈りの礼拝から得られた結果にとっても感謝しています。主の民が集まったときに私たちの主ができることは確かに素晴らしいことでした。「主の御名を呼び求め、集まる者たち」と私は信じています。「そして祈れば、神は天から聞かれるでしょう」。

ですから、このメッセージに必要なインスピレーションを私たちに与えるために彼に目を向けるとき、ちょっと頭を下げましょう。

10 主よ、あなたはすべての世代において私たちの避け処であり力でした。私たちの前にいた私たちの祖先はあなたを信頼し、混乱していませんでした。彼らはあなたの聖なる御名を信じ、輝く光として生み出されました。そして私たちは、詩人が言ったように、彼らを見つめています。私たちの別れは私たちの後ろに、時の砂の上に足跡を残します。」そうすれば、あなたを信頼していた人たちが、いつでも、一度も失敗することなく、正しく出て来ることがわかります。彼らは多くの深海と大きな試練と迫害を経験しましたが、それでも結局、あなたがこれをするのはあなたの約束された言葉なので、あなたは常に征服者以上に彼らを連れ出しました。

そして、今日、あなたがこの小さな教会を祝福してくださるよう祈ります。その牧師、私たちの良き兄弟、ネヴィル兄弟、そして彼の家族を祝福してください。来年も一緒にいて、彼にもっと大きな油を注ぎ、あらゆる面で彼を祝福して下さいますように。彼の家族、近づいてくる小さな子供たちの健康を強化してください。ネヴィル兄弟を強く健康に保ちましょう。

11 そして、この教会とそこにいるすべてのメンバーを祝福してください。評議員会、私たちが彼らを神の真の勇敢な人としてどのように愛しているか。そしてディーコンボード、彼らはあなたの勇敢な僕でもあります。そして、ここに来るすべての人々、私たちは彼らに感謝しています、主よ。何年も前に角に立っていたこの小さな古い池と雑草のパッチが神の国の灯台になったことを知って心から嬉しく思います。そして、神様、イエスが来るまでそれが続くように祈ります。主よ、ここにいた多くの偉大な魂がその日に出てきて、子羊の血で洗い流されますように。それを許可します。

そして、私たちが今朝この祝福されたあなたの言葉を開くとき、主よ、ページをめくってそこからテキストを読むことによって、そして私たちはあなただけが文脈を与えることができることを知っています。そして、神よ、あなたがあなたの言葉に油を注いでくださるよう、そしてそれが人々の心に正しく行き、彼らを良くするように祈ります。不信者から信者を作ります。クリスチャンを強化します。そして病人を癒します。落胆した人々に勇気を与えます。そしてあなた自身に栄光を得なさい。これを行うために、主よ、話す唇と聞く耳を囲んでください。イエスの御名によってそれを尋ねるからです。アーメン。

12 先週の日曜日以来私の心に落ちた小さなテキストを発表しました。私は賢者たちが東から西へと続く星であるイエスを見に来ることについて話していました。それを勉強している間、私は聖句を打ちました、そして、いくつかの刑務所の礼拝などのためにクリスマスイブにここに来ることができませんでした、私はそこにいなければなりません。今日は、「なぜ小さなベツレヘムなのか」というテーマで話すつもりでした。

そして、私はミカ書、預言者、小預言者の一人の第5章と第2節を読みたいと思います。このように書かれています。

しかしベツレヘム・エフラタよ、あなたはユダの氏族のうちで小さい者だが、イスラエルを治める者があなたのうちから／わたしのために出る。その出るのは昔から、いにしえの日からである。

私はそこにその聖句の場所を持っていました、それが当時その言葉が何であったかを理解できなかった理由です。

13 パレスチナにあるすべての場所！そして、非常に多くの大都市でその地域、歴史の伝承ではるかに知られているように見える都市、そしてより強化されたより大きな都市があります。なぜ神は御子の生誕地として小さなベツレヘムを選ばなければならなかったのでしょうか？ より大きなものはたくさんありました。そして、例えば、エルサレムの歴史的伝承、誇り高いエルサレム、そのすべての首都であり、それはパレスチナの最大の都市の1つです。そして、なぜ神は御子の生誕地として、あの小さな町ベツレヘムを選ばれるのだろうかと思います。

しかし、聖書が言っているように、「神がなさることを決心するなら、それはなされるでしょう」。そして神はそれがそのようになるようにあらかじめ定められていました、さもなければそれは決してそのようにはならなかったでしょう。そしてそこに...聖書は、使徒行伝の第15章で、偶然には何もないと言っています。神はすべてを知っていました。そして、それはそのようには起こりませんでした。それはただ神がそのようにされたということでした。

14 そして、私たちの小さな有限の心の中で考え始めると、「なぜ偉大な天国の王は首都の代わりにそのような小さな場所を選ぶのだろうか？」例えば、、の代わりに....

ベツレヘムよりも霊的な背景が強いところもたくさんありました。たとえば、シロのような場所のいくつか。シロはイスラエルの古代の崇拜の場所であり、彼らは皆、主の箱舟が休んでいるこの素晴らしい場所に毎年やって来ました。そして、なぜ彼はシロで生まれえないのだろうか？

15 それから、もう一つの偉大な霊的な崇拜の場所であるギルガルがありました。なぜ神は彼をギルガルで生まれさせないのでしょうか？

そしてもう一つ、シオンがいました。シオンは山の頂上にいました。そして、なぜイエスがその時シオンで生まれなかったのだろうかと思います。なぜなら、それは主がその時代に彼の民を祝福してきた場所の素晴らしい歴史的印だったからです。

そして、おそらく彼はシオン、ギルガル、シロ、または素晴らしい祝福と教えがあった他の素晴らしい場所の1つを選んだのだらうと思われれます。

そして、ヘブロンのような他の大都市がありました。それは、避難所の街、安全な場所を望んでいた人

のための場所でした。人々が来ることができるもう一つの避け処となる場所であるラモス・ギレアデがありました、それは彼が生まれるのに非常に適切だったでしょう。

16 そして、もし私がそれを考えていたとしたら、私は彼をカデシュ・バルネアに連れて行ったでしょう。なぜなら、裁きの席と避難場所があったからです。おそらく私は彼の生家のために彼をその国に連れて行ったでしょう、あるいは私たちは他のいくつかの都市を選んだでしょう。

しかし、ご存知のように、聖書のほんの少しの取るに足らないことでさえ、とても意味があることをとてもうれしく思います。私は、これを言ったのはイエスであったと信じています。「あなたは通り過ぎる...むしろ、法律のより重要な事柄を行うが、ささいなことは通り過ぎる」。そして、時にはそれは大きなものを一緒に保持する小さなものです。しかし、全体として、偉大な歯車は、神が彼らを回すように命じられたのとまったく同じように回っています。その場所を見逃すことは決してありません。神はすべてのものを予見されました、そしてそれはちょうどその場所に正確に当たらなければなりません。

17 そして、私たちがそのような信仰を得て、誰がこのすべての背後にいるのかを考え始めるとき。この神の偉大な経済を変えている主な泉は何ですか？それが聖霊だとわかります。物事を行うために男性の手に委ねられることはありません。しかし、聖霊の手に委ねられています。そして、彼は主な泉であり、彼が残りの楽器を手に入れることができれば、それは完璧に機能し、神の時間を正確に保つでしょう。

そして、私たちはそれを見て、私たちが素晴らしいものを見て、それをどのように持つのかを頭の中で考えています。そして、今日、私たちが小さなグループである場合、世界やより大きな宗派の教会にとって重要な場合でも、神はそれらの小さな単純なものを時に使用することを考えると、多くの慰めを与えてくれます。

18 それは聖書にも書かれているからです。「恐れるな、小さな群れよ、あなた方に御国を与えるのは天の父の御心である。」なんとという慰めでしょう！イエスが小さなベツレヘムで生まれなければならなかったのと同じように、書かれているので、父が御国を与える小さな群れもそうなることを私は知っています。そして、すべての聖書は靈感によって与えられており、聖書を破ることはできません。それらは満たされなければなりません。ですから、王国を受け入れるのは小さな群れ、少し忠実な信者の群れになることを知ることは、私たちにその希望を与えてくれます。私はそれらの群れの1人であると信じています...または、その小さな群れの中で、私は言うべきです。

そして、私たちはその話を知っています。私たちのほとんどは、イスラエルが神の約束によってどのようにしてパレスチナに入ったのかという話を知っています。そして、私たちは偉大なヨシユアが各部族を彼らの部分に分けた人であったことを知っています。

19 そして、それは確かに……私たちが今から今夜6時までの時間があるなら、この主題に正しくとどまり、これらのものを並べ、それらから本当の意味を引き出すために。これはありません—約30分、40分です。ですから、聖書の読者であるあなたにとって、聖霊が残りの部分をあなたの心に置くことを信じて、私たちはただ高い点を打たなければなりません。

それらの部分、ヨシユアがパレスチナでそれらをどのように割り当てたかは、インスピレーションによって与えられたことをご存知ですか？そして、それらの家長のヘブライ人の母親は、赤ちゃんが出てきて、彼女が苦しんでいるとき、子供を産むために、彼女はそれらの家長が落ち着いて最後の日にいるまさにその場所を言いました。

インスピレーションについて話してください、この聖書はインスピレーションを受けています！どんなに小さくても、すべての小さな聖句が素晴らしい絵の中でそのような傑出したものを持っています。そのすべて、すべての言葉は靈感を受けており、その上に魂の行き先がかかっています。それは不滅の永遠の神の言葉だからです。

20 そして、それらの母親でさえ、赤ちゃんが生まれて彼女が彼らの声を発したとき、数百年後、彼らが約束の地にいるであろう場所に彼らを配置しました。そして、ヨシユアはそれを知りませんでした、同じインスピレーションによって、彼らが本来あるべき場所に正確に配置されました。

そしてヨシユアは分裂し、ユダの部分に分裂させました。地図上で気付くと思いますが、地理的には平海のすぐ西、首都エルサレムの南数マイルにあります。そして、ユダが彼女の役割を果たしていたとき...あるいは、むしろ彼の役割をその土地(彼の州、私たちはそれと呼ぶでしょう)で、それは奇妙ですが、この小さな

町は言及されていませんでした：ベツレヘム。それでもそこにあったのは、そのアブラハムが……あるいは、その場所にリベカが埋葬されたのだと思います。しかし、それはある種の小さな村だったに違いありません。ヨシヤ記5章を読むと、村や小さな町のほかに、ユダの領域の下に115の主要な都市があったことがわかります。言及された115の都市。そして、おそらくそれが分割されたとき、ベツレヘムがとても小さかった、おそらくほんの小さな家か2つだったので、それは相続財産でさえ言及されていませんでした。そして、それが実際に知られるようになることは決してないことがわかります。

21 それを創設したのはサルマという名前のカレブの息子であり、彼はそれを設立しました。聖書は彼がその父であると言いました、それは彼がベツレヘムの創設者であったことを意味します。言い換えれば、彼はそこに引っ越して、それを育てたある種のビジネス、商業、そして取引などを始めたに違いありません。そして後で、その本当の理由、土地全体がその小さな土地に嫉妬していたことがわかります。これは北と東にあり、その拍車で少し南に傾斜しています。そして、それはパレスチナのすべての中で最も肥沃でした。それはとうもろこしの帯と小麦の帯で、ベツレヘムのその部分、またはユダの終わりのパレスチナには、大きなオリーブの果樹園などがありました。

22 そして、それが娼婦ラハブの家にもなったことがわかりました。イスラエルがヨルダン川の境界線を越えてパレスチナに入ったとき、私たちは娼婦のラハブの話を知っています。今朝、数分間彼女を想像してみましょう。若い女性として、人生の不幸が異教徒として強制され、彼女が生きていた人生に強制された美しい若い女性として。そして、多くの場合、人々は彼らが生きていた人生に強制されます。

23 私は先日の夜刑務所にて、刑を言い渡されている男性に会いました。そして私は彼を手に取り、彼と話しました。そして私は、「なぜそんなことをするのですか？」と言いました。そして私を手を持って、彼は話し始めます。そして、彼は自分がしていることに強制されました。私は言いました「あなたがそれをあなたにそれを強制することを許可したからです。あなたはそれをする必要はありません。人は飲む必要はありません。」私は「私自身、緊張していますが、その必要はありません」と言いました。

24 そして、この若い女性は、イスラエルと、祈りに答えた神である神について最初に聞いた後、祈る神だけでなく、返事をしてくださった神。奇跡を起こすことができ、海を乾かし、天からパンを降らせた奇跡の神がいると聞いたとき、彼女の心は震え始めました。そして、2人の説教者から最初のメッセージを受け取ったとき、彼女はすぐにそれを心から受け入れました。そして、彼女がメッセージを受け取ったので、彼女の家を保護するために、彼女の窓に緋色の紐が縛られていました。

25 私はここに追加するかもしれませんが：彼女が異邦人の教会を類似したことを知っていましたか？ 彼女は異邦人であり、彼らがメッセージを聞いたとき、彼女は異邦人教会の一種でした。私たちは皆、あらゆる種類のもの、あらゆる種類の宗派や宗教において、天の神に対して霊的な淫行を犯し、霊的な売春をしていました。しかし、奇跡を起こすことができる、まだ生きていた神がいると聞いたとき、私たちはすぐにそのメッセージを受け取りました。

主イエスの血が塗られ、緋色の紐が作られました。そして、詳細に立ち入らないようにするために、あなたは彼女が公にそれを彼女の窓からどのように吊るしたかを知っています。血は公に表示されました。それは、壁の外側から公にぶら下がって、内側で何かが起こったことを示すために、血が表示されなければならない方法です。それが今朝のキリストの真の信者のやり方です。外側には主イエスの血が表示されており、内側で何かが起こったことを示しています。

26 そして、これを通して、怒りが落ちてトランペットが吹き始めたとき、神は見下ろしました、神はそこにぶら下がっている緋色の紐を記念として見ました。血を渡すことは彼がいつも喜んでいることです。「私が血を見ると、私はあなたの上を通り過ぎます。」彼はそれを見ました。そして、揺れと聖霊が地球を崩し、壁(厚さ約20フィート)を揺り動かしたとき、その紐がぶら下がっている場所に岩が1つも落ちませんでした。あなたがその緋色の紐を受け入れるなら、神があなたを見つけたときにあなたがどんな状態にあっても、真の信者に真の神の保護を示します。それは聖書を通して織り交ぜられています。

27 そして、彼女がイスラエル人の一人として連れて行かれたとき、私たちは彼女を見ます。彼女はユダの船長であり王子であった男と恋に落ちました。彼はイスラエル軍の船長でした。彼の名前は、王ソロモンと同じようにサルモンでした。そして彼は船長でした、そして彼女はユダの王子であったこの船長と大いなる恋愛関係になりました。そしてついに彼女は彼と結婚した。そして、その地所がイスラエル人のために定住したとき、彼女と彼女の最愛の夫はベツレヘムに住んでいました。

28 さて、あなたはそれが開いているのを見始めますね？ ほら、ベツレヘムで彼女が異邦人の花嫁としてユダヤ人に住んでいたのを見ると、それが開き始めます。なぜですか？ 彼女は奇跡を起こす神を信じていたからです。そして....悪名高い家から出て、売春をしていることから、彼女が何から来ているのか見てください。彼女の回心と神への絶え間ない信仰を通して、それは彼女を売春婦の家からベツレヘムの美しい家に連れて行きました。なんといい違いでしょう。

それが私たち全員のやり方です。不信仰と慌ただしさ、不道德な行為、そしてすべての家から。最も美しい場所、キリストの位置へ。ばかげたものから崇高なものまで、それが私たちの回心によってもたらされる違いです。そして、あなたは見ましたか、彼女はユダの家の王子、船長と結婚しましたか？ その船長はキリストを代表し、異邦人の花嫁を自分自身に連れて行きました。メッセージの後半で説明するように、最低から最低まで、土地の主要で最高の場所まで、それ以外の何物でもないことを証明します。彼らは異邦人教会の類似なのです。

29 そして、サルモンがそれを確立したように、彼らがベツレヘムに素敵な家を持っていたことがわかりました、そしてそれは素晴らしい場所と肥沃な土地になるでしょう。そして、そこにあるその素晴らしい小麦の国を考えることはどれほど美しいか、それが世界のパンの場所になることでしょう。そして、それは本当です！ イエスは命のパンだったので、そこで生まれなければならなかったのも不思議ではありません。すべての国が小麦を求めてやって来て、すべての国がトウモロコシを求めてやってくる場所があります。なぜなら、それらの肥沃な土地を持っていたのはベツレヘムにあったからです。そして、あなたが見るように、この小さな小さなことは、「ああ、それは小麦の州でした」と言っているだけですが、それでもそれは何かを意味していました。そして、あなたは異邦人の王子がどのように...または、このユダヤ人の王子が彼の異邦人の花嫁をベツレヘムに連れ戻し、落ち着いた場所、たくさんのパンがあった住む場所を求めているのがわかります。

私たちは、この偉大なロマンスと信仰への偉大な従順を通して、娼婦ラハブを通して、彼女がサルモンの息子を産んだことを知りました。彼の名前はボアズでした。そして、私たちは皆、今ここでこのリンクに結びついている別の素晴らしい物語に精通しています。そしてボアズはベツレヘムでサルモンと娼婦ラハブから生まれました。

30 そして、その数年後、ナオミが国を出てモアビ人と一緒に滞在した後、彼らが彼女をひどく虐待し、彼女が他の信者との交わりから抜け出し、彼女自身を裏切り者と結びつけたことがわかりました。別の土地で、別の人々の間で状態。そうでなければ、彼女は真の信じる教会を去り、しばらくの間世界に出て、何でも大丈夫だと信じていた社会的な教会に参加していました。そこで、彼女は夫を亡くしました。

そして、それは毎回肉体的に死ぬ必要はありません。あなたは霊的な死で彼を失ったり、妻を失ったりするかもしれません。良い場所にとどまるほうがいいです！ 彼らの残りの部分がどのように見えるか、彼らがどれほど大きいのか、彼らが彼らの教会に持っている尖塔がどれほど素晴らしいか、または大きな鐘がどのように鳴るかに関係なく、あなたはあなたが血で覆われていると知っている場所にとどまるほうがよいです。血が人々の罪を覆っているところにとどまったほうがいいです。あなたはお互いを失うかもしれませんが、そして何よりも、あなたは主イエスを失い、締め出されるかもしれません。

そして、その時、彼女の息子がいなくなった後(彼女は両方を失った)、そして彼女は当時、都市にリバイバルの霊がなかったので戻ってきたことがわかりました。

31 ああ、私はここで数分間休みたいと思います！ ここで手に取って見せたいのですが！ 戻ってきた教会の数に関係なく、血の下にとどまりなさい。それは従うべき場所です。内外、上または下、厚いまたは薄い、それがどこにあっても、血の下にとどまります。しかし、ナオミは、彼らが問題を抱えていて、霊的なパンがそこになかったため、彼女は行って別のグループに参加する方がよいと思いました。しかし、神はそれを回復させます、「私が回復させる、と主は言われます」。それが由来するフィールドにとどまります。

32 それで、彼らが大きなリバイバルが起こったと聞いたので、彼女が戻りたいと切望し始めていることがわかります。そして、あなたが気づいたなら、直美は「大麦の季節」に戻った、と聖書は収穫のちょうどその時に言った。言い換えれば、大きなリバイバルが起こったとき、それを霊的に適用したのです。彼女はちょうどその季節に戻った。何も残っていません。彼女には何もありませんでした。

そして、息子の妻の一人であるオルパは、彼女が犠牲にしなければならないものを見に来たとき、現代の教会の類似だったのです。「私がそこに行かなければならないなら、私は私の踊りから離れなければなりません。大切な時間や懇親会から離れなければなりません。」 それから彼女はただ泣いて義母にキスをし、そ

して戻ってきました。

33 しかし、ここに美しい写真があります。ルツという名前の人と彼女と一緒に、もう一人の義理の娘がいました。これもまた異邦人の花嫁のタイプで、義母にキスをして、「私はすべてを捨てます。私はあなたと一緒にいきます。あなたの民を私の民にしましょう。あなたの神を私の神にしましょう。あなたが死ぬところはどこでも、私はそこで死ぬでしょう。あなたが埋葬されているところに、私は埋葬されます。」それだけです。それが神が望んでいることです。それはその境界線ではありません。しかし、神の国への絶対的で完全な降伏。彼女は彼女にキスをした。

それでナオミは、彼女を落胆させるためにこう言いました。私は年をとって、息子はもういません。」そして、法律は彼女が息子を待たなければならないというものでした。そして言いました、「それなら私にはもう何もありません。そして、もし私に夫がいて、息子がいるとしたら、あなたは年を取りすぎて彼と結婚できないので、あなたはただあなたの民に戻るのです。」

しかし、ルツは「私は戻らない!」と言いました。信仰一根ざし、根拠のある、完全な信仰一がルツの心に入ってきました。彼女は、「私はあなたと一緒にいきます」と言いました。そして、彼女は彼女を切望し、彼女を握りしめました。「私はあなたがいる場所にいるつもりです。」私はそれが好きです。

34 そして、収穫の支配者であったこの偉大なボアズが当時収穫中であり、ナオミの親戚であったという話が續くにつれて、私たちはその話を知っています。そして、彼女が小さな使命でルツを見つけたとき、彼女が拾うことができるすべての小さなならに小麦が付いていたので、それは命だったので、彼女はそれを握りました。ボアズは収穫の支配者であり、刈り取り人が彼女のために時々握りを落とすように命じました。そして彼女はそれを喜んで手に取りました。そして、その日、彼女はそれの大きな前兆を脱ぎ捨てました。そして、収穫の主であるボアズが出てきてルツを見つめ、彼女の忠実さを見たとき、彼は彼女に恋をしました。

ボアズがキリストを代表するのを見てください。彼はどこにいましたか？ ベツレヘム。ルツはどこに来たのですか？ ベツレヘム。彼女はどこで収集していましたか？ ベツレヘムで。ここでこれに対するすべてのこれらの精神的な重要性、起こっているこの素晴らしいシーンの背景を見てください、神は最初にそれを知っていましたか？

35 そして、彼女は義母に何をしなければならないかを質問し始めます。そしてついにルツはユダで再び王子と結婚した異邦人ボアズと結婚し、ベツレヘムに落ち着いて住んでいました。「ああ、あなたの小さなベツレヘム、...あなたはパレスチナのすべての主要都市の中で最低ではありません。しかし、最初から知っていて出て行っていた神の御子がそこに生まれることは喜ばしいことです。」

彼はすべてのことを知っています、そして彼はそれを正しくするために働いています。そしてそこでルツはボアズと結婚しました。そして、ルツとボアズが結婚したとき。ルツとボアズが結婚したとき、すべての年齢の最大のラブシーンの1つであった素晴らしい物語に入る時間があれば。そして、あなたは覚えています...

ここでちょっと立ち止まらしましょう。あまりにも良すぎて見逃せません!

36 ルツは異邦人でした。私たち異邦人に相続がなかったように、彼女にはユダヤ人との相続はありませんでした。ですから、実は直美が受け継いだのです。それで、彼女は最初の財産をすべて失いました。彼女の商品はすべて公の競売で売られていた。したがって、彼女は...伝染し、立ち去っていました。

さて、彼女が戻ってきたとき、失われた遺産を償還できる人は一人しかいませんでした。それは彼女のすぐ隣の親戚でした。そしてボアズはこれを知っていたので、彼は妻のためにこの異邦人の女の子を手に入れるために何らかの方法で働かなければなりませんでした。そして、彼は何をしなければなりませんでしたか？ ルツがナオミの地所の一部であったこの地所に入るために、彼はナオミの地所のすべてを買わなければなりませんでした。そして、それを買うことができる唯一の人は、親族の近くの親族である人でなければなりません。それが贖いの法則でした。

37 そして、キリストが後退したイスラエルの地所を買うことができる唯一の方法は、親戚になることでした。神が人類を贖うことができる唯一の方法で、神ご自身が肉体にされなければなりませんでした。そして、イエスは神が人類に親族を作ったのです。彼はインマヌエルでした。彼は親族になります。彼は天使の形ではなく、足を洗って生きた僕の形で彼を引き受けました...そしてキツネには穴があり、空中の鳥には巣がありましたが、彼にはありませんでした彼の頭を置く場所。彼は他の人と同じように、食べたり、飲んだり、泣いた

り、笑ったりしました。そして彼は神であり、預言者ではありませんでした。彼は失われた人類を贖うために親族でなければならなかったのです、彼は神でした。それで、ボアズ、ベツレヘムのこの素晴らしいタイプで。この親戚が人類に生まれた場所を見てください—どこにいなければなりませんでした。

38 そして、この偉大なボアズが彼女を贖ったとき、彼は彼女の失われた財産のすべてを贖ったことを示す公開をしなければなりませんでした。それで彼は再びその小さな町ベツレヘムの門に行き、その町の長老たちに電話をし、ナオミが失ったものをすべて買ったその日を彼らに知らせました。彼女が失ったものはすべて、彼はそれを買い戻しました。そして彼は靴を脱いで人々の前にそれを印として投げました、「そして誰かが何かを言う理由があるなら、今それを言ってください、これは私が彼女が失ったすべてを償還した記念碑だからです。」

39 ああ、主の御名に祝福あれ！そして、私たちの親族が来たとき、ベツレヘムで生まれたナザレのイエスは、ゴルゴタの上に立って、人類が秋に失ったすべてのものを贖った記念として、彼を天と地の間に持ち上げました。カルバリーで公の印がなされたとき、「私は人類全体と彼らがこれまでに失ったすべてのものを贖いました」と私たちの魂を贖い、私たちの体を贖いました、私たちが秋に失ったすべてを償還しました。私たちの親戚の贖い主が来て肉体にされ、私たちの間に住み、印章を差し出し、「それは終わった」と言いました。何が終わったの？すべてが終了しました。私たちはただ私たちの相続財産に足を踏み入れているところです。そして、日が経つにつれて、私たちはどんどん近づいてきています。

40 ボアズとナオミ...しばらく結婚した後、彼らは息子を産み、それが血統にさらに加わりました、そしてそれはオベドでした。そして彼はまた彼の息子、それはを産みました。そしてエッサイには8人の男の子がいました。

そして、油の十字架を持って来たのは偉大な預言者サムエルであり、エッサイに行き、「神は私の民を支配し、仕えるためにあなたの男の子の一人を選んだ」と言った偉大な預言者でした。そして、それは畑の裏側、小さな羊飼いの庭にありました。そこには、血色の良い、痩せたような小さな男の子が連れてこられました。最年少のダビデです。そしてサムエルは、立っているすべての兄弟たちと彼らの前で、彼に油を注ぐ油を注ぎ、神が彼に王に油を注いだことを証明しました。それはどこにありましたか？ベツレヘム。最高の神に栄光を！ベツレヘムが油そそがれた王だったのも不思議ではありません。

41 そして、それはダビデが生まれたベツレヘムにありました。そして、彼のより大きな息子であるイエスも、ベツレヘムで生まれなければなりませんでした。なぜなら、彼の父と息子の間に非常に緊密な結びつきがあるからです。この偉大な息子はただの息子であっただけでなく、彼はダビデの根であり子孫でした。彼はダビデの前でさえありました。彼はダビデの後になります。彼は永遠から永遠のためでした。しかし、肉と成就すべきすべての事柄によれば、彼はダビデの子でした。彼は数年後、この同じベツレヘム、この小さな見捨てられた都市で生まれることになりました。

42 しかし、いつもそこに、誰も理解していないように見える大きな強力な謎が働いていることに気づいていますか。それは今日の神のベツレヘムにあるのと同じことです。謎の兆候が働いていますが、誰もそれを理解していないようです。それは人々の頭上にあるものです。彼らはそれを理解していないようです。何が行われたか、何が言われたか、そして行われたことの不思議な部分に関係なく、人々は「ああ、まあ、それは大丈夫だと思います」と言い続けますが、彼らはそれを理解していません。彼らはそれを捕まえることができません。彼らはそれを理解することができません。そして、それは神がユダのベツレヘムでされていたことです。彼は一つの大きな頭に来るために働いており、これらすべての小さなことが上に向かっていきます。

43 ダビデ、ああ、彼が油そそがれた王であったとき、小さな男の子として、彼は見上げるために血色が良かったです、しかし彼は彼の中で神に本物に見えた何かであったに違いありません。ちっちゃい、家族の中で一番小さい。残りの男の子、偉大な大物の立派な男性は、ローブを着て、頭に冠をかぶっていました。しかし、神は彼が見ているものを示しました：外見ではなく、人の内面。彼は自分の心を見ました。彼は王冠が彼をどのように見ても、ダビデの心に何かがあるかを知っていました。彼は彼が彼自身の心の後に人である人を見つけていることを知っていました、それはダビデが彼自身の心の後に人であるでしょう。それが彼が油そそがれた油を注いだ理由です...あるいは、それをダビデに注がせました。ダビデという名前は「最愛の人」を意味します。

44 そしてそれは数年後、最愛の人であるイエスによく表されました。約束されたすべてのことを成就するために来ることになっていたダビデの子。このベツレヘムの小さな町がこれが起こった場所でした。そして、何年も後に、天使たちがベツレヘムを見下ろすユデアの丘で最初のノエルを歌ったのは、ダビデが羊を群れ

にしたのと同じ小さなユダの丘の上でした。最初のノエル、「あなたがたは主なるキリスト、ダビデの町で生まれる。」天使たちが最初に歌いに来たとき、それは大きな教会であるエルサレムではありませんでした。ギルガルでもそうではありませんでした。あるいは、彼らが常に宗教的な宗派の崇拜をしていたシロでもそうではありませんでした。しかし、それは小さなベツレヘムにあり、そこでは神の御霊が不思議な方法で動いて、何かを生み出していました。そこにありました。

45 それはキリストが来なければならなかった場所でした。そこにありました。処女である母親が長男を産んだのは、王が生まれた同じ小さな町でした。それは、その小さな要塞である王の王と主の主を保護し、収容していました。サムエルが油を注ぐために来ただけでなく、神は彼と世、主なるキリストに注がれました。天使たちは彼の来ることを告げ、何年も前に王ダビデに従った丘の中腹の羊飼いに歌いました。神の奥義を見てください、それはどれほど素晴らしいですか？

彼はこの偉大な小麦地帯で生まれました。1つの小麦が生命の基本原則を生み出しています。そして彼は命のパンでした。「私は人生のパンです。わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者には永遠の命があり、死んだり非難されたりすることは決してないが、死から命へと移った。」

46 ベツレヘム！ ベスエルという名前。B-e-t-h、ベス；ヘブライ語でベスは「家」を意味します。E-lはエロヒムの略で、エロヒムは「神」を意味します。B-e-t-h、ベス；E-l、E-lはエロヒムです。エロヒムは神であり、命のパンが置かれている神の家です。E-l、h-e-m、それを終えて、あなたのlをあなたのeで再び戻すことは、ヘブライ語、エルヘムでの「パンの塊」を意味します。E-lは神、エロヒムです。B-e-t-hは... b-e-t-hは「家」です。E-lはElohimの略語です。次に、E-l、e-mは「パン」です。彼は何でしたか？ 神のパンの家。「神の家のパン。」家、ベス；神、エロヒム。エル、e-m、パン。「神のパンの家」とはベツレヘムを意味します。

47 それ以外のどこかで彼はどこで生まれたのでしょうか？ しかし、それはその預言者以外のすべての人に隠されていました。彼は言った、「ベツレヘムから彼が来るでしょう」。彼らはエルサレムを見ていました。彼らはすべての大きなシロを見ていました。彼らはいたるところを見ていました。しかし、彼はベツレヘムから来ました。なぜなら、それは神の命のパンの家だったからです。彼は世界への神のパンかごです。そこで彼はベツレヘムで生まれました。彼は他のどこにも生まれることができなかった。

私は今週、それとは異なる精神的な側面について研究していたので、なぜ彼がベツレヘムで生まれなければならないのか、多くの素晴らしいことがあるかもしれません。私がこれらのいくつかの場所にぶつかったとき、聖霊が私を捕らえ、私は言いました、「神よ、それで十分です。私は今それを見ています。」

彼はベツレヘム以外で生まれることはできませんでした。それは国民のパンの場所でした。それはイスラエルのすべての家のパンでした、そこから来ました。そして、彼は天から降りてきた命のパン、霊的なマナでした。パンが置かれる場所であるパンのラインであるベツレヘムから来なければなりません。ベツレヘム、パンを焼く。さて、イエスは命のパンであり、「人はそれを食べるかもしれません」と彼は言いました、「そして決して死ぬことはありません」。

48 私が呼び出すことを忘れないもう一つの素晴らしいイベントは、ダビデが最悪の時期に逃亡していたときでした。彼はすでに油そそがれていた。彼は自分がどうあるべきかを知っていました。彼は王になるはずだった、と神はそう言われました、それでも彼は嫌われていました。彼は2つの大きな火の間に立っていました。ここに一方の側にペリシテ人がいて、彼の後に、もう一方の側にサウルがいました。そして彼は国のない男でした。

教会が今日立っているように、宗派や他のもののない真の生きている神の教会。彼女は一人で立っていますが、それでも彼女は油注ぎを注がれています。彼女は自分が何であるかを知っています。

49 いったいどうして、両側の悪魔がダビデを運転して、それが実現することができるのでしょうか？ 彼は荒野と洞窟の要塞に避難し、彼のように信じている少数の忠実な戦士たちと一緒に隠れようとしていました。しかし、それらの人々は神を信じていました、それが王になると。

今日の信者もそうです。彼らは場所から場所へと隠されていますが、それでも彼らは誰が王になるかを知っています。誰が大統領になるかは気にしません、私たちは彼が来ることを知っています。そして、科学が覆そうとしているとき、それはかつてないほど遠くに見えます、「彼らは人を作ることができます、彼らはこれを行うことができます、そして彼らはウサギを取り、花粉を取り、別のウサギを作ることができます、など、」神の言葉を反証しようとしています。それでも、神を信じる人々がいます。彼らは今までと同じように慌てて立っています。何が来ても、何が起ころうと、彼らはまだ神を信じています。神は正しいです！ 彼らは神の不

変の手を握っています。戦いの真っ只中、涙の真っ只中、病気と死の真っ只中、そしてすべての中で、彼らはまだ神の不変の手を握っています。彼らは彼が王に来ることを知っています。

50 今日の人々は笑って彼らをからかって、彼らを「ホーリーローラー」と呼んでいます。彼らが望むすべてを彼らと呼んでください、しかし彼らは神の戦士が職務に忠実に立っています。彼らを「癒しのグループ」と呼ぶかもしれませんが、「狂信者の集まり」と呼ぶかもしれませんが。彼らはその王にぶら下がっています。彼らは彼が権力を握っていることを知っています。彼らは彼の名前を無駄にし、嘲笑してからかい、彼を信じる人々を「追放者、逆流の束」と呼びますが、それは彼らを少し気にしません。彼らは職務において真実であり続けます。

51 ダビデと一緒にいたそれらの戦士は彼のそばにとどまりました。ペリシテ人が現れた場合、彼は戦わなければなりません。それが誰であれ、彼らはあらゆる面で選ばれました。かわいそうなダビデは、彼の心の中で、すべて混乱しています。彼は、「主よ、どうしてそうなるのですか？」と考えました。

ご存知のように、リーダーは会衆が何を経験しているのかわからないことを時々経験します。神様の約束を考えたら、どうして実現しないのですか？ 彼らは彼らの会衆に話したり、彼らが関係する人々に話したりしますが、本当のリーダーの心には多くの慌ただしさがあります。

52 そこに座っているダビデ、彼の喉が彼を燃やしている、それは夏の真っ只中だった。ペリシテ人はダビデとサウルの間のその分裂を利用していました。そしてサウルは至る所でダビデを探し、ペリシテ人もまたイスラエル人を探しています。混乱の時について話してください。今とほぼ同じです。ダビデは、この小さな場所、この小さな避難所、彼が行くことができるすべての場所、彼が握ることができる小さな要塞に避難しました。それから彼は山に登りました、その暑い、真夏の真っ只中、暑さがひどく、喉が乾き、心が慌てて恐れていたとき、「神よ、どうしてそんなことができるのだろうか？ あなたは私が自分自身を選んだからではなく、あなたが私を選んだので、その油を私に注ぎました。なぜあなたは羊を向こうに連れ出すことから私を呼んで、あなたの民に仕えるためにこれを私に与えると私に言ったのですか、そしてここであなたは私をどこでも火の間に連れて行ったのですか？」それは彼の心を通り抜けていました。

53 彼は丘の上に座り、見下ろしました、そしてそこで、ペリシテ人は入って来て、彼の小さな家であるベツレヘムに駐屯していました。その後、彼の小さな町は政府の敵の支配下に置かれました。それだけでなく、彼自身の父の家、エッサイの家は、ペリシテ人に束縛されていました。彼に反対する彼自身の国、彼自身の教会がありました。ここに彼が戦っていた敵がありました、ここに彼が戦っていた教会の人々がいます。彼がしたかったからではなく、彼がそれをするのを余儀なくされたからです。

多くの場合、私たちは物事を行い、言いたくないことを言うのを余儀なくされます(本当の精神的なリーダー)が、彼はそれをするのを余儀なくされています。彼は彼の側を取り、彼の色を示さなければなりません。「私は主の軽蔑された少数の人々と一緒に道を譲ります」とソングライターは言いました。

54 それで、彼はその暑い日に、間違いなく前後に歩いて、そこから約25マイル下の長い谷を見下ろしていました。ペリシテ人に束縛された彼自身の父の家がありました。ちょうど向こう側にサウルがいました、そしてここに来て、ちょうどその間に座って、ほら、横になってください。イスラエルがすべて解散した素晴らしい時を見て、教会は言うように、さまざまな宗派で解散しました。ここにダビデがここに立っていて、何をすべきかわからなかったが、それでも彼に油注ぎがかかっていることを知っていました。彼らは油注ぎがそこにあることを知っていました。彼らはダビデが王になることを知っていました。ハレルヤ!

55 私たちは誰が王になるかを知っています。誰が大統領になるかは関係ありません。私は誰が王になるか知っています。彼は王になります。そして、私はそれが立つには何かが必要であることを知っています。しかし、神は私が宗派や他のすべてに目を閉じて、彼が来るべき王であることを超えてその霊的な光景に目を向けるのを助けてくださいます。私は彼に仕えます。それが死なら、私を死なせてください。それが私の家族であるならば、それは私の愛する人であり、それが私の宗派であるならば、それはすべてです:私に彼に仕えさせてください。私は彼にとどまります。それは、ダビデと同じように、いつでも歩いて剣を手にした神の戦士たちです。それが神の戦士たちの歩き方です、準備ができています!

56 敵は「社交的になるためには少し飲み物を飲まなければならない」と言います。

「私はあなたの汚れたものには触れません。」アーメン! 敵がいます。戦士がいます!

「ああ、信じている古いホーリーローラーのものを捨ててみませんか？」

「私は神を信じています。私は真実に立ちます！」あります。戦士がいます。

「ああ、神の癒しのようなものはありません！」

「それがあなたの考えです。私はよく知っています」を参照してください。

「聖霊のバプテスマのようなものはありません。それらの日は過ぎました。」

「それがあなたの考えです。私はすでにそれを受け取りました。あなたはそれについて私に何も言うには遅すぎます。」

57 彼らは、油そそがれているその少し年をとった血色の良い人に油が注がれていることを知っていました、そして彼らは彼が王になることを知っていました。

しかし、ダビデは自分の心の中で挫折しました。想像できます。ちょっと彼を見てください。そこに戻って座って、そこを見下ろして、「自分の愛する街、ベツレヘム！神の偉大なことが起こった場所、私の父の父の父の父が生まれた場所でそれを見てください。私の曾曾曾祖母がユダの誕生の時に発声したところ、その部族の出身で、その向こうには何か超自然的なものが置かれていました。彼女は彼らの場所を発声しました、そしてそこでヨシュアはそれをどういふわけかそこに置きました。そして、そこからこれらすべてのものがここにやって来ます。そうでなければなりません。私は羊飼いでした、そしてあなたは私の頭に油を注ぎました。あなたは私が王になると言った。私はあなたを信じています。アーメン。」

それから彼は戻ってそこを見下ろし、「まあ、私が生まれた私の小さな町、私が一緒にいたその小さなグループ、彼らは古き良き時代のずっと先にある」と考えます。

58 メソジストたちが、ここアメリカの小さな校舎で数が少なく、遠く離れていて、神の力に陥り、顔に水を投げかけた古き良き時代を振り返るとよいでしょう。あなたのバプテストはあなたがどこから来たのか、そして彼らの残りの部分も振り返ったほうがよいでしょう。あなたはペンテコステ派です、あなたがどこから来たのか振り返ってください。そうです。

ここでの戦いの真っ只中で、ダビデは考え始めます。「ああ、あの丘の中腹にレイアウトした夜のことを思い出すことができます。私が彼らの星を見たとき、彼らがどのように上に移動したか、そして神が私の小さな男の子の心にどのように語ったかを覚えています。ある日、私が御霊の中でそうなったとき、雲と日陰の緑の牧草地を見て、御霊の中で叫び、歌うまでのことを覚えています。

主は私の羊飼いです。欲しくない。

ええ、私は死の影の谷を歩きますが、悪を恐れることはありません。あなたは私と一緒にいるからです...

59 ああ、何と、ここで彼はちょうどその時、両側で死の危機に瀕していた。「ええ、私は死の影の谷を歩いています。」彼らは古き良き時代、御霊が私と共におられ、神が私と共におられました。私は彼の賛美を歌い、彼を楽しんだ。

「ある朝、ライオンが現れて羊を飼ったことを覚えています。そして、神の御霊が私に臨み、私は出て行って彼をつかみ、彼をバラバラに切りました。私はその解放を覚えています。ああ、太陽が沈む直前の夕方、クマがやって来てそれを手に入れて、私は彼を殺したのを覚えています。彼らは素晴らしい救出です！」

「子供の頃に彼の賛美を歌ったとき、羊を群れにしたときのことを覚えています。神よ、私をその場所に連れ戻してください。私を初恋に戻してください。私を連れ戻して、羊飼いの杖を返してください。羊の群れを返してください。あなたを崇拜するために、私を一人でそこに戻らせてください。」

60 時々私たちはそれを考えますが、私たちは戦いの真っ只中にいます。何かをしなければなりません。私たちはかつて男の子でした。私たちは今、大人の男性です。戦いは続いています。のこぎりが床で沸騰し、人々が叫び声を上げたときのことを覚えています。人々にとって、このどこにも移動できませんでしたが、今日はそうではありません。戦いは続いています。ああ、それはもう小さな男の子の説教者であるウィリアム・ブラナムではありません。あなたは何かを生み出さなければなりません。はい、先生、何か違うものがなければなりません。その時が来ています。戦いは続いています。暑さが続いています。配達される時間、人々、誰もが本に書かれているのを見つけました。今、その時が来ました。

61 ダビデと彼のすべての欲求不満は、前後に歩き、「ああ、この暑い日！ふう、ああ、とても暑い！ああ、サウルはこの方法から、ペリシテ人はこの方法から来るかもしれません。いたるところに軍隊がいて、ここで私たちは洞窟の口に座っています！そして、それでも、私に油を注いでいます。神よ、どうしてそれができるのでしょうか？ああ、飲み物があればいいのに！」それから彼の心は戻り、ベツレヘムの門のそばに井戸がありました。その水のような水はありませんでした。

ご存知のように、パレスチナには悪い水があります。彼らは邪悪な水を持っており、彼らの中には黒水熱などもあります。そしてその多くはあなたを殺すであろうアルカリ性の水です。

62 しかし、ベツレヘムは州の水域でもあります。ベツレヘムのような水はありませんでした！ダビデはよく考えていました。「羊を連れて朝から始めるとき、私はその古い井戸のそばを通り、飲みました。ああ、なんて涼しくてどれほど甘いか、そしてそれがどのように喉の渇きを癒したか！」

今、彼の喉は動いていますが、油そそがれています、「ああ、私が水を飲むだけなら！」さて、彼の戦士たちは……そして彼は絶望して、「ああ、誰かがベツレヘムの向こうの古い井戸から私に飲み物を持ってきてくれたら！」と叫びました。ああ、彼の子供の頃と勝利のすべてを夢見て、火の間にここに座っている場所で彼を見た後、彼は叫びました、「ああ、誰かがベツレヘムから私に水を持ってこることができた！」

63 さて、彼の戦士たちは彼の考えを解釈することができませんでした、しかし、兄弟、彼らは彼らの中にあるすべてのもので彼を愛していました。彼の望みの中で最も少ないものは彼らへの命令でした。彼の強力な戦士のうちの3人は彼らの剣を抜いて、キャンプから滑り落ちて、25マイルで彼らの道を切りました。ダビデは、彼らが行く途中で、間違いなく疑問に思いました。彼らは何をしましたか？彼らはどこに行きましたか？彼らは自分たちの命を危険にさらしていることを知っていましたか？」彼らは25マイルの線を通して死の顎の中において、いたるところに待ち伏せをしていて、剣がちらつき、盾が爆破している。しかし、彼らの男、彼らがそれが王になると信じていた彼らの兄弟は、飲み物を望んでいました。

64 ああ、兄弟、今日の戦士たちは、主の前でリフレッシュするために、形式主義、疑い、不信仰を進んで切り抜けてくれるのだろうか、主の望みでしょうか？「あなたの望みの中で最も少ないもの。それがアフリカ、インドなら、それが通りにあるなら、それがどこにあるにせよ！主よ、あなたの望みの中で最も少ないものは私の命令です。死は私にとって何の意味もありません。人気、私が何であるか、私が何になるか、何の意味もありません、主よ。それはあなたの欲望を満たすことです。」それが彼のそばに立っている戦士たちです。「彼らが私を「ホーリーローラー」と呼んでも、私の名前がスキャンダルされていても、彼らが私を通り越して蹴ついても、それは問題ではありません。あなたの願いが私の命令です。」それが本当の兵士です。

65 彼らは何をしましたか？彼らはその井戸にたどり着くまで彼らの道を戦いました。彼らはバケツの水を浸しました。そして、ここで彼らはダビデの前に来るまで、戦い、右から左へと道を切り開いて戻ってきます。「私の主よ、あなたはここにいます！」と言いました。ああ、私の！なに？恥をかかされた男、教会に憎まれた男、王に憎まれた男、ペリシテ人に憎まれた男、どこでも憎まれた男。しかし、彼に続く小さなグループは、彼が来るべき王であることを知っていました。

66 今日、私たちは素晴らしい歌を歌い、素晴らしい教会を建て、素晴らしい国歌とすべてを持っていることを知っています、私たちはそのように彼を賛美します、しかしイエスは言われました、「あなたの心の中であなたは私から遠く離れています、あなたは教義のために男性。」聖霊が入ってきて教会で何かをし、イエス・キリストの存在を示しましょう。彼らはあなたをドアから追い出します。「無駄にわたしを崇拜しているのか。彼らは崇拜しますが、人の伝統を教義のために教えて、無駄にそれをしますか？」

しかし、彼を信じる戦士もいれば、小さなベツレヘムの向こうのように、霊的な理解を持ってそれを支持する戦士もいます。確かにそうだった。

67 ダビデはこの水の入ったバケツを手に取り、それを見て、聖書はそれを地面に注いだと言っています。言った、「主よ、私がそれを飲むことは私から遠く離れています。なぜなら、これらの私の戦士たちは彼らの命を危険にさらしているからです。それは男性の血です。できません。」そして、彼らが命を危険にさらし、敵のラインを突破して向こう側に行き、手に入れるこの甘い水を、ダビデは主への自由意志の捧げ物として地面に注ぎました。それは意味ではありませんでした。それは聖書を成就するだけでした。

68 なぜなら、ベツレヘム出身のイエスは命のパンですが、命の水でもあるからです。確かにそうです。そして、彼は何をしましたか？彼はダビデと戦士の両方に代表されていました。なぜなら、彼は王であり、敵の陣地を突破した戦士だったからです。アーメン！征服された死、地獄と墓は、ヨハネによる福音書第3章16

節が成就するために、彼自身の血を注ぎました！

神はこの世をととも愛しておられたので、彼の独り子をお与えになったので、彼を信じる者は誰でも滅びることなく、永遠の命を持つことになります。

そして、彼はそれが表す水を与えなかったが、彼は水であり、滅びたのでした。死にゆく人々、それは命があるかもしれませんが。彼はどのようにそれをしましたか？ 彼自身の血を通して、それを注ぐことによって。こぼさないでください、それは事故です。彼は敵のすべての列を突破した後、それをカルバリーに自由に注ぎ、彼の生命の血を注ぎました。それは彼が世界へのパンかごになるためでした。

そして、血で満たされた噴水、

インマヌエルの静脈から引き出された、

罪人が洪水の下に落ちたとき、

彼らの有罪の汚れをすべて失います。

69 それが彼がベツレヘムで生まれた理由です。それが彼が来なければならなかった理由です、なぜならそれはパンの中心、生命のパンだったからです。それは給水所でした。それはなんですか？ 生命の水。そして、イエスには命のパンと命の水があったので、彼はベツレヘムに来て生まれなければなりませんでした。「...あなたはユダのベツレヘム、あなたはすべての偉大な王子の中で少なくとも少なくないのですか？ あなたはただの普通の小さな説教者であり、ただの小さな仲間です。しかし、あなたから出て来るでしょう... 古く、永遠から永遠への支配者、彼の前述のことは永遠から、そして永遠から永遠へと続いています。」

それが彼がユダのベツレヘムで生まれた理由です。それは彼を抱きしめました。そして、私の兄弟、彼が今日抱きしめられたい場所は、あなた自身の存在、あなた自身の心の中にあり、彼があなたから、命の水を滅びゆく人々に、そして命のパンを飢えている人々に見せるためです。彼は生命のパンと水であり、それは人間の生活に欠かせない2つのものであり、パンと水です。それは確かに約束されています。

70 ちょっと頭を下げましょう。そうすることで、私はあなたの細心の注意を払いたいです。今朝、ベツレヘムに行ったことがありますか？ ベツレヘムに行ったことがないなら……

それはベツレヘムのエフラタ、ベツレヘムのエフラタとも呼ばれていました。エフラタは「根」を意味し、h-e-m-pという言葉に由来します。麻は「根」を意味します。そして、その古い古代地区はエフラタと呼ばれていました。これは「それが人生の始まり」を意味します。キリストは言われました、「もしあなたがたがわたしにとどまるならば、わたしはぶどうの木であり、あなたがたは枝である。」彼はすべての生命の根源です。

もしあなたがベツレヘム、エフラタ、ベツレヘムに来たことがないなら、今朝来て、彼をあなたの救い主として受け入れてください。そうすれば、彼はあなたの罪を赦してくださいます。あなたは彼に手を挙げて、「主なる神よ、今私を憐れんでください。私は今ここで心を尽くしてイエスのもとに来ます。私はあなたのベツレヘム、命の水とパンに来ます。私は今、彼を私の個人的な救い主として受け入れていますか？」主はあなたを祝福します、そこにいる若い人。主はあなたを祝福します。神はあなたを祝福します、小さな子よ。

71 別の人がありますか、「私は今来ました。私の腕には何もありません。私は立って、喉が渇いて、喉が乾いています。どこに行って実際の生活を見つけることができるのだろうかと思っています。不思議に思っています。私は教会に加わりました…」神はあなたを祝福します、姉妹。「私は教会に加わりました。ブラナム兄弟、私が知っているすべてのことをしましたが、その本当の命を与える資源にまだ触れたことはありません。主よ、私は今それを受け取るために来ています。」彼はあなたのためにここにいます。手を挙げて、「主よ、私です。私は立っていて、困っている人です」？ 私たちが祈っている間、主はあなたを祝福します。

72 主なる神よ、この小さな壊れたメッセージは、聖書からもたらされましたが、そのすべての象徴において、あなたはそれをそこに置いたのです。多分それは賢明で賢明な目から隠されて、学ぶようなベイベーに明らかにされるでしょう。なんて小さなベツレヘムなのでしょう。預言者はそれをどのように言いましたか？ 「あなたはすべての王子の中で特に重要ですか？」しかし、その小さな取るに足らない場所、イスラエルの支配者から連れて来られたことは神をととも喜ばせました。主なる神よ、主イエスの緋色の血に洗われた小さな人々のグループから、あなたはそのグループのどこかに、主よ、この世界の向こう側に、再びキリストを連れて来られます。鉄の。

父なる神様、あなたが今いる私たち一人一人を憐れんでくださるように、そして私たちがあなたのベツレヘムに来られるように祈ります。「さあ、あなたがたはすべて忠実に来なさい」と私たちは歌い続けてきました、「ベツレヘムに来なさい」。主よ、それがかつて象徴の中にあつた小さな町の向こうには行かないことを彼らに見てもらいましょう。しかし、現実、イエス・キリスト、神のパンと命の水に行きなさい。

そして、手を挙げたこれらの人々は、今、あなたの王国に彼らを受け入れます、主よ、彼らが彼を受け取るのは彼らの信仰によるのです、彼らが手を挙げたのは信仰によるのです、そしてあなたが彼らを受け取ると私が信じるのは信仰によるのです。主よ、彼らをベツレヘムに留めてください。ナオミのように迷ったり消えたりすることはありません。しかし、もし時代が厳しくなったら、彼らがベツレヘムにとどまることができるよう。それはどんどん良くなるでしょう。主よ、それを叶えてください。

73 今、私はあなたが病気で苦しんでいる人々に憐れみ深くなることを祈ります。主よ、あなたの癒しの触れを必要とする人々がここにいます。主よ、あなたはベツレヘムを以前の栄光のすべてに回復させました。あなたは彼女が病気だったうつ病の時に彼女を元に戻しました。あなたは彼女をすぐに連れ戻し、大麦の季節に直美を連れてきました。そして今、父よ、私たちはあなたがすべてのナオミとここにいて困っているすべての人を連れてくることを祈ります。神様、祈ります。主よ、それはちょうど大麦の季節です、見られた大きな大麦のパンは、丘を転がり落ちて敵の陣営にやってきました。神よ、あなたが今、その大きな大麦のパンをこの建物に持ち込み、それが人々の病気と罪の贖いとなり、神の御前にいるすべての人を癒してくださるよう祈ります。

主よ、私はただ感じています、多分それは私自身の個人的な感覚かもしれませんが、しかし私はあなたが近くにいると感じています、あなたの近さは今ここにあります。私はあなたがここにいて信じています。そして、私は人々のためにこれを言わないでください。人間の心を知っているあなた、私は主よ、彼らが今朝、それらの戦士のように、あなたの偉大な全能、あなたの偉大な力、あなたの偉大な存在、あなたが何であるか、神の子であるという幻を何とかして捕らえることを祈ります、王、油そそがれた者、あなたが私たちの真ん中にあること。彼らは彼らの魂の中でそれを垣間見るでしょう、そして彼らの苦痛から癒されるでしょう。私はこの祈りを、あなたの御子イエス・キリストの御名によって彼らに捧げるときに祈ります。アーメン。

74 私は神、神のすべての言葉が、神の言葉のすべての部分が神の靈感を受けていると信じています。私は彼が「私はそうであった」ではないと信じていますが、彼は「私はあつてあるもの」であり、永遠に生きる存在なのです。私は今、この人々の真っ只中に彼がいると信じています。

手を挙げたあなたは、教会を見つけ、イエス・キリストの名によってバプテスマを受け、神を呼び求め、あなたの罪を洗い流し、彼の近い将来が来ると信じています。彼は次の到来の時に現れるのです。

私はまた、彼の存在が病人を癒し、困窮している人々を良くするためにここにいて信じています。あなたは必ずしも一人一人のために祈られる必要はありません。私は先日、人々に、何が起こるかを見せたかっただけであることを証明しました。

75 何日も寝ていた、今私を見て座っているある青年がいました。彼の喉はひどく腫れ、何も食べられなくなるまで、彼の熱はかなり高かった。そして彼は父と母に、「送って、ブラナム兄弟に私のために祈ってもらいなさい」と言っていました。そして、私が忙しかったので、どういうわけか彼らは私を煩わせたくありませんでした。そして、何かが私を彼らの家に連れて行ったのです。

そこに座っている間、彼らは若い男に皿を持ってきて、本物の柔らかい卵と何か別のものを持っていて、いくつかの柔らかい豆がすりつぶされて、彼はそれらを飲み込もうとしていました。彼は彼らを怒らせ、指を取り、それらをつぶしました。彼の歯はすべて腫れ上がっていて、小娘がそれらを使い果たしていました。そして、彼はそれを彼の指でそのようにすりつぶし、そしてそれを彼の喉にそのように降ろそうとしました。そして、彼は一口か二口くらいを作りました、そして、彼はそれ以上行くことができず、それを押し戻しました。

76 私は祈りなしでそこに座っていました。ちょっとしたことがあります。何が起きているのかをみんなに伝えることはできません。いいえ。私は言いました。「主よ、主よ、もう年末が近づいています。来たるべき、新しい何かがあります。私にさせてください...主よ、これですか、これですか？」そして、私がそれを言い始めて、今、私の心の中で「あなたがここにいて知っています」と言うとともに、若い男は手を伸ばして、また噛み付き、そしてまた噛み付き、そしてまた噛み付き、そして彼の皿全体を片付け、彼の車に乗り込んで立ち去った。

ああ、彼は神です、ほら、彼の臨在、彼のご臨在。 彼らはしません...それはただ彼が存在することを許

します。

77 先日、彼らがこの最後の最新の写真を撮ったとき…。彼がそこに立っているのを見たとき、私はそれを見て、「まあ、私はそれらの上に主の天使を見ました、そしてそれがあつたことを知っています素晴らしい。」しかし、彼がこれを取ったとき！それから朝の3時ごろ、彼は私を起こしてそれが何であるかを私に話し、それをすべて私に説明しました、そして鎧とすべてが私が今まで見たことのないものをどのように見せてくれたかを説明しました。私は入ってそれを手に入れ、それを見ました、そしてそこにありました。今まで見たことがありませんでした。ああ、彼がそこにいることを知るために私に慰めをもたらしたなんて素晴らしい気持ちでしょう！

彼はここにいます、ただ彼の存在です。そして、主の臨在は病人を癒すためにそこにいました。主の臨在は病人を癒すためにここにあります。主の臨在は罪人に確信をもたらすためにここにあります。主の臨在は主の民の真っ只中にあり、主はパンと水で満たされた神のベツレヘムです。私はとても嬉しいです(あなたではないですか?) 私たちは来て、食べて、永遠に生きる場所があります。

78 さて、主はあなたを祝福します。兄弟、言いたいことがありますか？ [ネヴィル兄弟が「いいえ」と言います。] ちょっと立ち上がってみましょう。私たちの古い解散の歌、「あなたと一緒にイエスの名を取りなさい」。

何人が主を愛していますか？手を上げてみよう。さて、あなたが手を上げている間に、それらを下に置き、あなたのそばに立っている誰かと握手してください、「神はあなたを祝福します、巡礼者。神はあなたを祝福します。」そうです、それから周り。大丈夫、それはあなたがお互いに知り合うためだけです。大丈夫です。

さて、天を見上げてこの歌を歌いましょう。

イエスの御名をあなたと一緒に持って行ってください、

悲しみと哀しみの子。

それはあなたに喜びと慰めを与えるでしょう、

どこにでも持っていきましょう。

尊い名、(貴重な名前)

おお、なんて優しい！

地の希望 天の喜び。

尊い名、(貴重な名前)

おお、なんて優しい！

地の希望 天の喜び。

(覚えておいてください...)



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7